

経営比較分析表（令和6年度決算）

香川県高松市 市民病院塩江分院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	50床以上～100床未満	自治体職員 学術・研究機関出身
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	6	-	訓	^
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
417,660	3,621	第2種該当	-	20:1

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
-	67	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	67
最大使用病床（一般）	最大使用病床（療養）	最大使用病床（一般+療養）
-	-	-

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
[]	令和6年度全国平均

経営強化に係る主な取組（直近の実施時期）

機能分化・連携強化 (従来の領域・ネットワークを巻き込む)	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-
年度	年度	年度

I 地域において担っている役割

民間医療機関の進出が困難な、山間・へき地である塩江町唯一の病院として、みんなの病院との連携のもと、地域に根ざした良質な医療サービスの提供に努める。
また、介護療養病床の廃止に併せて、医療療養病床を休床し、令和6年度から、外来診療のみの診療体制となったが、外来患者送迎バスの運行、訪問診療や訪問看護を推進など、地域住民が安心して暮らせる医療体制を確保する。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

令和6年度より病床を休止。それに伴い職員の配置を見直したことから①経常収支比率、②医業収支比率、③修正医業収支比率、⑦職員給与費対医業収益率が改善しているものの、③修正医業収支比率は100%を大きく下回っており、医業収益以外の収入に依存している状況である。入院収益が無くなったことから医業収益は下がり⑨累積欠損金比率も上がっている。

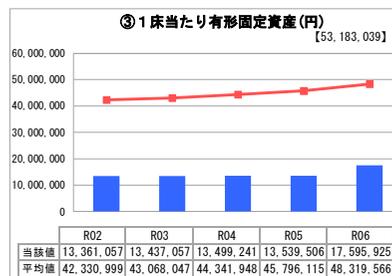
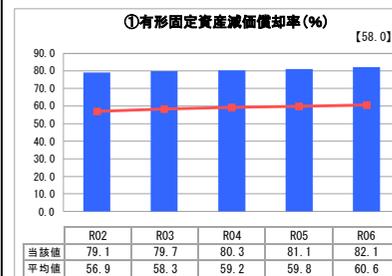
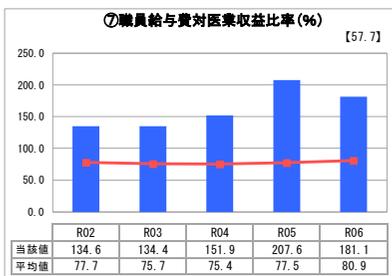
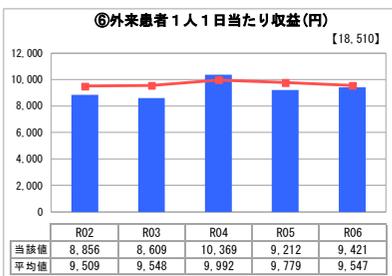
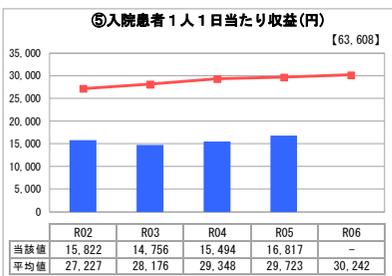
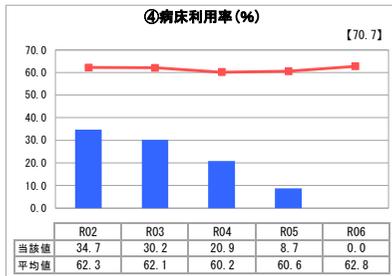
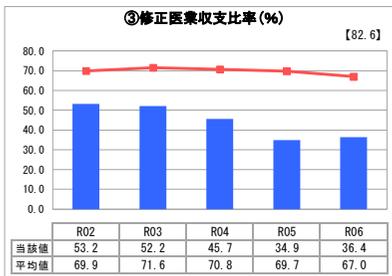
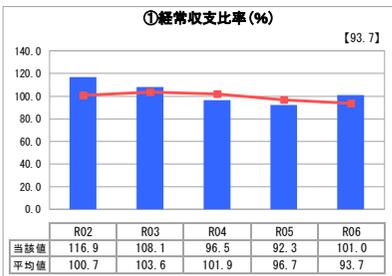
2. 老朽化の状況について

塩江分院は、みんなの病院の附属医療施設として建て替え整備をすることとなっているため、整備完了までは故障等による更新を除き、現有資産を適切に維持管理することとしている。このことから、施設の老朽化が進んでおり、①有形固定資産減価償却率、②機械備品減価償却率とともに、類似病院平均値よりも高くなっている。また、通所リハビリシステムの購入により、③1床当たり有形固定資産については、上昇した。

全体総括

人口減少、高齢化が進んだ地域の特性上、大幅な患者数の増加は見込めず、今後も厳しい経営状況が見込まれることから、引き続き、みんなの病院との連携のもと、地域医療を提供するとともに、各種業務の改善・効率化等による経費の削減に努める。

1. 経営の健全性・効率性



※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。